



[ねんりんびっくGG](#)

5月19日(土)、雨で一週間遅れとなったグラウンド・ゴルフ大会が島田市で開催されました。前夜の雨は予報通りにすっかり上がって素晴らしい晴天に恵まれましたが、テントが飛ばされはしないかと心配になるほどの強風のおまけ付きです。

私にはグラウンド・ゴルフの知識が全くないので、協会の役員・指導員をされている成岡さん、富永さん、松浦さんに試合の合間を縫っていろいろお話を伺いました。



[ねんりんびっくGG](#)



[ねんりんびっくGG](#)

グラウンド・ゴルフとは、ゴルフのようにボールをクラブで打ち、ポストにホールインするまでの打数を競う個人競技です。6～8名がグループになり、8ホール×3面、計24ホールを回ります。こちらの島田市の競技場では赤と青に分けたABCの6面を使い、今回の600名程の参加者に対応します。

1つの面には15～50メートルのコースが2本ずつ配置され、実打数を競いますが、ホールインワンは1～3打とします。公式大会で「8ホール・ホールインワン3回」を達成すると、公式ダイヤモンド賞が贈られるそうですよ。



[ねんりんピックGG](#)

[ねんりんピックGG](#)

全国大会への出場は6名。過去3年間の出場者は除かれるそうですが、それでもこれだけの参加者がいると同点が重なるのでは？と伺うと、その場合は赤青それぞれのコートで

- ①最少打数の多い者
- ②2打の多い者
- ③年長者

を優先し順位を決めます。各コートの3位～5位によるプレイオフも行い、10名を選考して最終的に代表が決められるとのことでした。



[ねんりんピックGG](#)

[ねんりんピックGG](#)

(左) 県協会副会長 成岡さんと、女性部長の富岡さん  
(右) 事務局長 松浦さん(右手前)と役員の皆さん

先週予定通りに行われていれば630名程の参加があったとのこと。多くの参加者にまず驚きましたが、グラウンド・ゴルフはどんな人でも簡単にできる、高齢者には非常に適したスポーツだそうです。島田市の会員さんには96歳の方がいて、よく練習にも出て来られるとのこと。素晴らしいですね。お話を伺った大会副会長の成岡さんも91歳！役員としてテント内で動いてらっしゃる皆さんも、若々しくて明るい笑顔に溢れています。

ねんりんピックだけでなく、10月にはグラウンド・ゴルフ協会主催の全国交歓大会が山梨で、来月6月5～6日にはレディースの全国交歓大会も岡山で開かれるそうですよ。楽しみですね！

今大会の結果は次のようになりました。

青コート		赤コート	
優勝	田辺艶子(浜北)	優勝	鬼丸哲朗(藤枝)
2位	戸塚好朗(相良)	2位	中村三枝子(浜北)
3位	大谷正男(相良)	3位	若松 勲(吉田)

おめでとうございます！そして暑さと強い風の中、選手の皆様はじめ大会運営に携わって下さった皆

様、大変お疲れ様でした。

志太榛北地区担当特派員 増田昌江